

## ハラスメント及び現況の諸問題に関するステートメント

一般社団法人日本芸能従事者協会  
全国芸能従事者労災保険センター  
代表理事・理事長 森崎めぐみ

令和 4 年 9 月にステートメントを発した後、当協会では、産業医の指導を受けながら、メンタルケア相談窓口を継続的に開設し、当協会が実施しているアンケート調査の結果などから、安全衛生状況についての実態把握と改善に努めて参りました。

残念ながら、芸能従事者の働く場所で、継続的にハラスメントの事件が頻発しています。告発者の自殺、誹謗中傷、契約書の不備または不存在による混乱や訴訟が後を絶ちません。今もなお芸能従事者の立場は非常に弱く、生活基盤も脆弱です。

日本芸能従事者協会は、こういった状況を改善するべく、医療や法曹など多方面の専門家にご協力をいただいておりますが、しかるべき相互の信頼関係がなければ、業界を改善していくことはできません。今後も緊張感を持ちながら、あらゆる場面でのハラスメントを撲滅し、芸能従事者のディーセントワークの実現に向けて、以下の取り組みに邁進したいと思います。

### 記

- 対策 1 ハラスメント研修の継続的な実施
- 対策 2 ハラスメントを含む労災と安全衛生の実態調査アンケートによる定点観測<sup>i</sup>
- 対策 3 産業医による「芸能従事者こころとからだのヘルスケア(略称:ここケア)」および臨床心理士によるメンタルケア相談窓口「芸能従事者こころの 1 1 9」の継続<sup>ii</sup>
- 対策 4 精神疾患も補償の対象である芸能従事者特別加入労災保険の加入促進
- 対策 5 政府省庁への提言
- 対策 6 地方自治体への提言
- 対策 7 学会・公開勉強会・論文などでの調査研究発表<sup>iii</sup>

---

<sup>i</sup> 令和 4 年「舞台芸術に携わる全ての人のコロナ第 7 波の影響に関するアンケート」

令和 5 年「フリーランス、芸能従事者の労災と安全衛生の実態調査アンケート 2 0 2 3」実施

<sup>ii</sup> ここケア：<https://artswokers.jp/>

<sup>iii</sup> 令和 5 年 2 月に第 1 回公開勉強会を実施。於：衆議院議員会館。